



事業シート（概要説明書）

予算事業名		都市農村交流事業			事業開始年度	平成17年度		
事業実績	活動実績	【活動指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		日帰りバスツアーの受け入れ回数			回	5	3	3
		市外イベントへの参加回数			回	45	8	5
	単位当たりコスト	総事業費	/	入込観光客数	円	215	113	91
事業成果	成果目標 (指標設定理由等)	観光施設及び果樹観光来場者数は都市農村交流活動PRに対する実績であると考え、また多くの来場者数が計上されることは励みとなる。当市への来場者を増やすため特産品のPRを更に強化して来場者数を伸ばしたい。						
	成果 (目標達成状況)	【成果指標名】			単位	H23年度	H22年度	H21年度
		観光施設及び果樹観光来場者数			人	142,490	207,081	227,664
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	<p>平成23年度は原発事故に起因する出荷調整や風評被害により、農水産物の販売力の低下が著しく、中でも観光果樹園は震災前と比較して、来場者が6割以下に激減した。 この対策として、都内を中心に復興支援・風評被害払拭イベント等に事業者の積極的な参加を促し、これまでに50回以上のPRを実施した。</p> <p>今後も都市と農村の交流事業と農水産物消費拡大事業との有機的な連携により、販売力の底上げを図るとともに、将来的には体験型観光として産業化を目指す必要がある。ただし、主役となり得る地域の事業者は、都市住民を中心とする来訪者を受け入れることに対しては概ね前向きであるが、定期的な受け入れが困難であったり、既存の産業（1・2次産業）の片手間と考える向きもあり、なお行政の支援が必要と考えられる。</p>							
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)								
特記事項								

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	農水産品消費拡大事業		事業開始年度	平成18年度
団体名	かすみがうら市農林水産物等消費拡大推進委員会			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	当該事業については、市の農水産物及びその加工品等のPR、商品開発、組織づくり、販路の確立等、多岐にわたる内容をカバーするとともに、各種イベントへの参加など随時に発生する事業にも弾力的に対応するものです。 したがって、事業の遂行にあたっては、各業務に精通した関係機関によって構成されている上記団体以外に適切に対処する同等の団体が存在しないものです。			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円	都市農村交流事業	100 千円
	県からの財政支出金	千円	農水産販売促進	100 千円
	市町村からの財政支出金	300 千円	販促用備品・消耗品等	80 千円
	委託料・指定管理料	300 千円	役務費	20 千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ( )	千円		千円
総計	300 千円	総計	300 千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>■組織構成について 次の関係機関及び団体の代表をもって組織する。 (1) 土浦農業協同組合 (2) かすみがうら市商工会 (3) 霞ヶ浦漁業協同組合かすみがうら市支部 (4) 霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合かすみがうら市支部 (5) かすみがうら市観光協会 (6) かすみがうら市環境経済部長</p> <p>■活動内容について (1) 農林水産物等の消費拡大及び紹介 (2) 新農林水産物等の開発及び調査研究 (3) 販路の調整及び確立 (4) その他目的達成のために必要な事業</p>									
	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員			2		2	
	出資比率	%		職員						
団体全体の収支状況	収入		支出							
	国からの財政支出金	千円	事業費	300 千円						
	県からの財政支出金	千円	管理費	千円						
	市町村からの財政支出金	300 千円	人件費	千円						
	委託料・指定管理料	300 千円	その他 ( )	千円						
	補助金	千円	総計	300 千円						
	その他	千円								
	その他 ( )	千円								
総計	300 千円	収支差	0 千円							
特記事項										
財務諸表URL										

委託・指定管理・補助 対象団体シート (概要説明書)

予算事業名	直売所土地賃借料		事業開始年度	平成12年度
団体名	かすみがうら市活性化センター運営委員会			
団体への支出根拠 (選定経過等、支出先の妥当性)	平成12年に公設された直売所の借地料であり、市が地権者に支払うものである。			
当該事業の団体における収支状況	収入		支出	
	国からの財政支出金	千円		千円
	県からの財政支出金	千円		千円
	市町村からの財政支出金	千円		千円
	委託料・指定管理料	千円		千円
	補助金	千円		千円
	その他	千円		千円
	その他 ( )	千円		千円
総計	千円	総計	千円	

※委託料は設計ベースのため、収入と一致しない場合あり。

団体概要	<p>■団体の概要 平成12年に開設された本直売所では、開設当初から施設の管理運営を担うことを目的として、地元農家を中心とする運営委員会が設置され、平成20年からは市指定管理者として運営にあっている。 ・役員 委員長(1)・副委員長(2)・理事・監事(2)・会計(2) ・会員 約100名</p> <p>■活動内容について (1)活性化センター生産物直売所の運営に関すること (2)その他、市の産業の活性化に関する調査研究</p>									
	資本金	千円	役員	(単位:人)	常勤	うち (出向/OB)	非常勤	うち (出向/OB)	監事	うち (出向/OB)
	市出資金	千円		役員			6		2	
	出資比率	%		職員						
団体全体の収支状況	収入		支出							
	国からの財政支出金	千円	事業費							千円
	県からの財政支出金	千円	管理費						2967	千円
	市町村からの財政支出金	千円	人件費						3278	千円
	委託料・指定管理料	千円	その他 ( 市への納付金 )						1142	千円
	補助金	千円	総計						7387	千円
	その他	千円								
	その他 ( 加入金・年会費・利用料等 )	10950 千円								
総計	10950 千円	収支差						3563	千円	
特記事項										
財務諸表URL										